



～空を飛んでやってくる あばしりからの贈り物～



うみはく とばすい 流氷days

北海道網走市から市立海の博物館と鳥羽水族館に流氷がやってきます。楽しい流氷イベントで海のことを学んで、遊んで、体験してみませんか。

とき 1月12日(土)～14日(月・祝)

観光課 ☎(25)1157



鳥羽水族館
トドの水槽に
流氷をプレゼント!

実施時間 ①午前10時～ ②午後1時30分～
営業時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時まで)
入館料
大人 2,500円
シニア割引(65歳以上) 2,100円
小人(小・中学生) 1,250円
幼児(3歳以上) 630円



市立海の博物館
流氷タッチ
(1トンの流氷に触ってみよう)
※20日(日)まで

【1月12日(土)～14日(月・祝)】

カフェあらみで網走の特産品が食べられます。また、来場者は抽選で中部国際空港～女満別空港^{めまんべつ}往復航空券・宿泊(ペア1組)や伊勢エビなど豪華賞品が当たります。

【1月13日(日) 限定】

- ・午前10時～ 北海道網走物産展・観光PR
おいしいまち網走の特産品が買える。観光情報も盛りだくさん。
- ・午前10時～ 鳥羽の焼きガキが食べられる!
鳥羽磯部漁協による焼きガキ販売ブース出店。
- ・午後1時30分～ 流氷&とばうみトーク
流氷や鳥羽の海のことがまるわかり。

営業時間 午前9時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)

入館料 大人 800円、大学生以下 400円
※未就学児は無料
※市内の小・中学生は無料(受付で学校名を伝えてください。)

流氷 days とは?

オホーツク海からの流氷が流れ着く場所、北海道網走市。流氷は温暖化の影響によって年々減少し続けています。流氷はどうやって形成されるのか? 流氷減少は鳥羽の海や世界の海にどのような影響を与えているのか? 流氷を通じて、海のことを知ってもらい、遊んで、食べて、体験できる子どもから大人まで楽しんでもらえるイベントです。



全日本空輸(ANA)による流氷の空輸などの協力や網走市からの流氷の提供があり、当イベントが実現します。
※鳥羽市とANAは平成27年度から事業連携しています。

市立海の博物館 冬の企画情報

企画展「神島」2月17日(日)まで

三島由紀夫の「潮騒」の舞台のモデルでもある神島。絵図や古文書、祭礼、産業などから、自然と共に生きる漁村の暮らしを紹介します。

新春特別企画

1月1日(火・祝)～3日(木)、カフェあらみで特別メニューの海藻香のお雑煮を提供します。また、1月7日(月)には国崎町の風習になみ、海藻を入れた「海の七草^{かぢ}粥」のふるまいを午前11時から行います。



海藻香のお雑煮

市立海の博物館 ☎(32)6006

カキむき体験とカキ料理 (みそ汁・お好み焼きづくり)

とき 1月14日(月・祝)、27日(日)、2月17日(日)
3月10日(日) 午前11時～午後2時

参加費 1,500円(入館料込み)
定員 各日20人(小学生以上)

昔の道具で海苔すき体験

とき 1月20日(日)、2月3日(日)
午前11時～午後2時

参加費 1,300円(入館料込み)
定員 各日20人(小学生以上)

※カキむき、海苔すき体験に参加希望のかたは事前に海の博物館に申し込んでください。

